

学校だより

姫小通信

妙高市立姫川原小学校

第 10 号

平成 25 年 2 月 15 日

電話 7 2 - 2 4 0 9

メール himegawa@ac.city.myoko.niigata.jp HP <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/himega-s/>

雪国に生まれて



雪国に生まれて、何が一番よかったかと聞かれたら、何と口にするであろうか。

子どもたちは雪遊び、スキーと答えるであろう。マラソンで走るより、スキーでのグラウンド一周は俄然楽しいと、低学年が答えてくれた。休み時間もスキーに履き替え、グラウンドへ飛び出す子どもたち。そりに興ずる低学年からは、笑い声が絶えない。着替え用の保健室にある下着は、今や用途が様変わり。元気がなりよりだ。

私は、朝、新雪の妙高を見るのが一番の楽しみだ。人間の力では思うようにならない天気。ずっと降り続く日々の中で、時たまこの絶景を拝めるときがある。冬の青い空に映える真っ白な妙高の嶺が実に美しい。そんな日の朝は、きまつて冷えている。このつんとくる朝の瞬間が大好きだ。冷たさがびりつとさせてくれる。

雪といえば昭和五十年代の東頸城勤務を思い出す。グラウンドの雪がついに五メートルを超え、積雪計を付け足したことがあった。雪かきに明け暮れ疲れている人々。しかし、夜は地域に残る冬の楽しみがあった。たくさん人の紐の中から五銭を引くかわいい賭け事「宝引き」だ。週一回地区の周り番で、下宿のおばさんに付いて行った。宿番の家は、ぜんまいの煮付けに、そばに手料理を振舞ってくれた。そこでの語らいの中で、前向きに生きる人の強さを知った。お互いをねぎらい、健康であることを願いながら、肩を寄せ合い生きていた。

この冬を越えれば春がやってくる。いつかみんな消える雪。今のつらさも雪消えと共に消えていく。ブナの芽吹きやマンサクの花が咲くのを楽しみにしていた。

新一年生が

遊びランドへ

ようこそ

やってきましたよ

移行学級が八日にありました。来年は十名の一年生が入学する予定です。かわいいきく組さんが来るということで、子どもたちは朝からわくわくです。

この日は、一・二年生が主体となつて、お兄さん、お姉さんぶりを発揮しました。特に二年生は、生活科での「遊びランド」の学習を生かす場として、迎えるまでの準備や意気込みはすごいものでした。招待状には五つの遊び場の宣伝を大きく組み入れた力作でした。まず一年生を招待し、遊びランドでの前哨戦です。改良をし、より楽しく遊んでもらうための工夫を加えて当日を迎えました。遊びランドの内容は、

- ・新聞紙のロケット大会
- ・教室のロッカーを的にしたスリッパ飛ばし
- ・ペットボトルボーリング
- ・ストローアーチエリー

案内役の一年生は、手を引きながら遊びの説明ガイドもかねる連携ぶりでした。

達成感を感じた一・二年生は、うれしかったことを口々にしました。きく組さんの喜んでくれている顔を見られてとてもうれしかった。自分の名前を覚えてくれてうれしかった……。

スキー教室 イン 池の平



1月22日、姫川原は最悪の雨。到着すると池ノ平は何と雪。ホッとするもののガスって前が見えない。しかし、リフトに十数回も乗るチームも出たほど、上達の早い子どもたちでした。

ありがとう 6年生

卒業式を彩ろうと、一人一鉢パンジーを育てています。18日から一週間は、6年生と楽しく過ごす「ありがとう週間」です。給食時間を使い、各学年の教室を6年生が訪ねる仕組みです。食後のひとときをどう過ごすか、趣向をこらした各学年の取組が楽しみです。



1月のPTAは保健指導特集です

6年生 「エイズって なにに」

エイズについて、基礎知識を学べるよう紙芝居を使い学習しました。13歳で余命三か月と言われたライアン君の願いがかなうかどうか、エイズへの偏見をなくす上で人権教育の面からも迫りました。



1年生 「きれいにしよう

たいせつからだ」

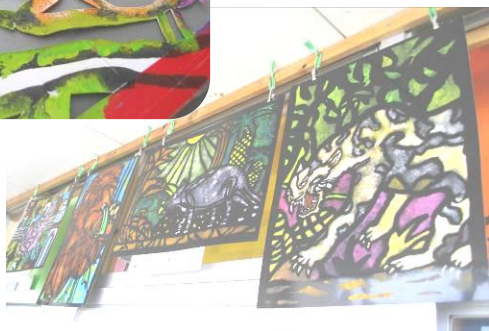
体の中には、赤ちゃんのもとになるお部屋があることなど、成長過程を通し、体を清潔に保つ大切さを学びました。



2年生 「小さいころのこと知りたいな」

生活科と関連させ、乳幼児期の思い出の品や洋服などを展示。無事に育ってくれた成長への喜びや家族の思いを知ること、命の尊さを知りました。



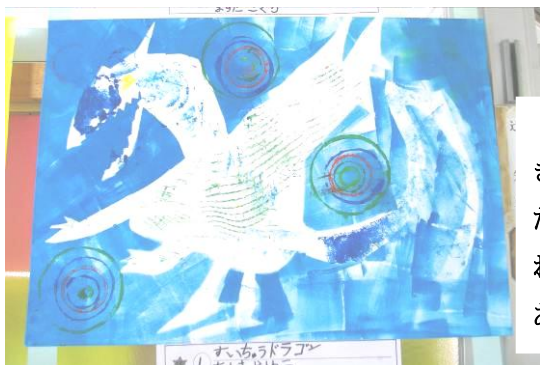


学校の話題

版画とは白黒の比率と、彫りの美しさですが、6年生の根気よくカットしていったステンシル版画には目を見張りました。

低学年は紙版画、中学年から彫刻刀を使います。廊下は、版画、書き初め、工作と展示され、まさにアートのストリートです。

廊下は今 アートギャラリーストリート



紙版画は、紙の向きをちょっと変えただけで動きが変わるおもしろさがあります。



今年は3年以上仮蒔きを購入し、新年書き初め大会の作品を貼って展示しました。6年生は卒業記念とし、特別に手作り表装としてプレゼントしました。春に拾っていただいた校庭の桜の枝を利用しました。

作るだけでなく、鑑賞しあうことを大切にしています。高学年の作品から根気よく頑張っている姿や、低学年の楽しそうな姿を想像しながら見入っていました。



入賞 おめでとう

第43回 新潟県ジュニア美術展覧会

奨励賞	1年	1名
	2年	2名